

プレス・リリース

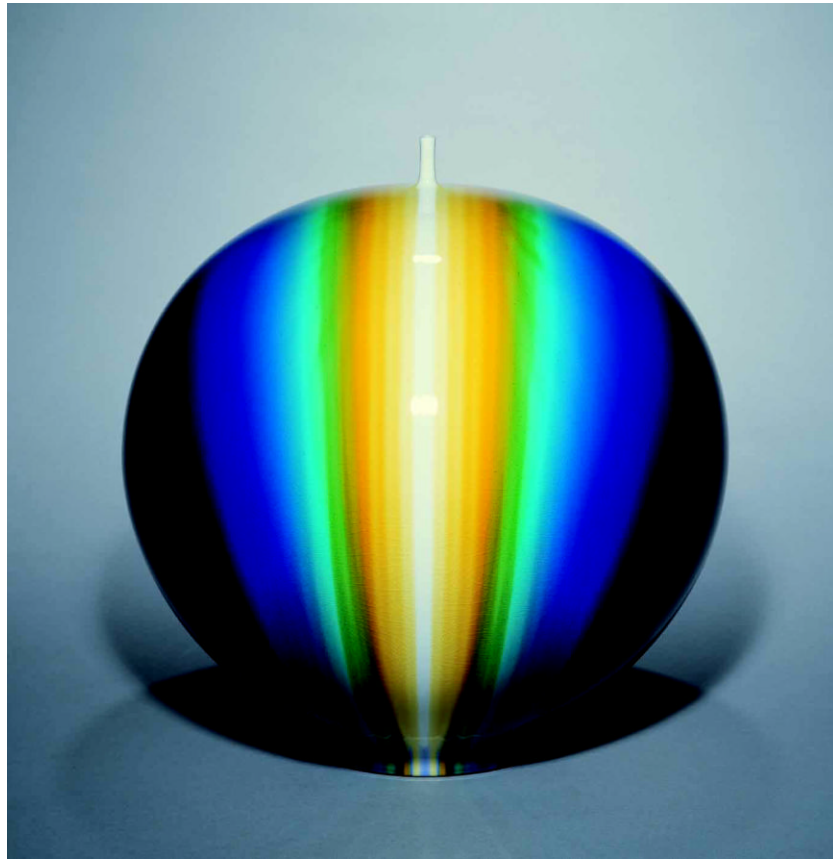
追悼 人間国宝

# 三代 徳田八十吉展

～煌めく色彩の世界～

平成23年9月23日(金・祝)～11月27日(日)

宝石の輝きを九谷焼に一



三代 徳田八十吉 ようさいつぼ 耀彩壺 こうが 「恒河」

2003年 小松市立博物館 蔵

## 茨城県陶芸美術館

IBARAKI CERAMIC ART MUSEUM

〒309-1611 茨城県笠間市笠間2345番地(笠間芸術の森公園内)

TEL:0296-70-0011 / FAX:0296-70-0012

<http://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/>

## 1 展覧会名

追悼 人間国宝 三代 徳田八十吉展 ～煌めく色彩の世界～  
英名：TOKUDA YASOKICHI III：The Power of Colour, drawing on the past

キャッチコピー：宝石の輝きを九谷焼にー

## 2 開催趣旨

### A：一言でいうと（104字）

本展は人間国宝・三代徳田八十吉(1933-2009)の大回顧展です。八十吉は九谷焼の伝統的な色絵技法を発展させ、独自のグラデーション表現を生み出しました。本展では八十吉の初期から晩年までの代表作を紹介します。

### B：もう少し丁寧にいうと（272字）

本展は重要無形文化財「彩釉磁器」保持者、三代徳田八十吉(1933-2009)の没後初となる大回顧展です。

石川県小松市に生まれた三代八十吉は九谷焼の祖父や父から受け継いだ伝統的な色絵技法の研究を重ね、古九谷の紺、紫、緑、黄の4色の釉薬から200以上もの中間色を組み合わせ、グラデーションの効果を生み出す作品を発表しました。

本展では三代八十吉の修業時代から最晩年までの代表作をご紹介します、その展開をたどります。また、江戸時代初期の古九谷、後期の吉田屋の名品、初代八十吉、二代八十吉の作品を併せて展示し、九谷焼の系譜についても併せて展観いただけます。

### C：詳細にいうと（480字）

本展覧会は伝統ある九谷焼に新しい表現を確立した、重要無形文化財「彩釉磁器」保持者、三代徳田八十吉(1933-2009)の没後初となる大回顧展です。

石川県小松市に生まれた三代八十吉は「上絵付(九谷)」で国の無形文化財に指定された祖父・初代八十吉から古九谷釉薬を、父・二代 八十吉からは、富本憲吉直伝の現代陶芸を学びました。伝統的な色絵技法に飽き足らず、「九谷焼は、中国の山水画、狩野派の花鳥絵など、その時代に合った絵を描いてきた。現代に生きる自分にとって魅力を感じるのは抽象画だ」と考え、研究を重ねます。徳田家に伝わる古九谷五彩の紺、紫、緑、黄、赤のうち、ガラス成分のない赤を除いた4色の釉薬から200以上もの中間色を創り出し、宝石のように煌めくグラデーション作品を発表しました。

本展では三代八十吉が修業時代に制作した古九谷様式の作品から、古稀記念で挑んだ直径70センチを超す大作群、そして最晩年の曲文・多面までの代表作品をご紹介します。また、三代八十吉の色やデザインの根源である古九谷、吉田屋の名品と、初代八十吉、二代八十吉の作品を併せて展示し、九谷焼の系譜をたどります。(480文字)

## 3 主催等

主催：茨城県陶芸美術館／朝日新聞社

後援：石川県／小松市／加賀市／能美市／NHK水戸放送局／茨城新聞社

#### 4 会期

平成23年9月23日(金・祝)から11月27日(日)まで57日間

#### 5 開館時間

午前9時30分から午後5時まで(入場は午後4時30分まで)

#### 6 休館日

月曜休館, ただし10月10日(月・祝)11月21日は開館。  
10月11日(火)は休館。

#### 7 会場

茨城県陶芸美術館 地階企画展示室

#### 8 観覧料

一般700(550)円 高大生500(400)円 小中生250(200)円

( )内は20名以上の団体料金。満70歳以上の方, 障害者手帳・療育手帳をお持ちの方及び付き添いの方(ただし1人につき1人まで)は無料。土曜日は高校生以下無料。

#### 9 関連行事

##### ○美術講演会

日時=10月9日(日)13:30~15:00(予定)

場所=当館1階多目的ホール(聴講無料)

講師=四代 徳田八十吉氏

定員150名(先着順・当日整理券を発行)

##### ○徳田八十吉茶会

日時=10月30日(日)時刻未定

定員=未定 参加費=500円

協力=徳田八十吉陶房

主催=茨城県陶芸美術館友の会

##### ○担当学芸員によるギャラリートーク

日時=11月3日(木・祝)13:30~14:30 予約不要

※参加には観覧券が必要となります。

##### ○ミュージアムコンサート

出演=フルート カルテット ローザ

日時=11月13日(日)1回目:午前11時~、2回目:午後2時~

場所=当館1階多目的ホール(参加無料)

定員=各回120名(先着順)

#### 10 連絡先

茨城県陶芸美術館

〒309-1611 茨城県笠間市笠間2345番地(笠間芸術の森公園内)

TEL 0296-70-0011 / FAX 0296-70-0012

展覧会担当 学芸課学芸員 飯田将吾(いいだ・しょうご)

E-Mail iida.syougo@post.ibk.ed.jp

広報担当 企画管理課副主任学芸主事 田村美穂子(たむら・みほこ)

E-Mail kouhou@tougei.museum.ibk.ed.jp

#### 11 ホームページ

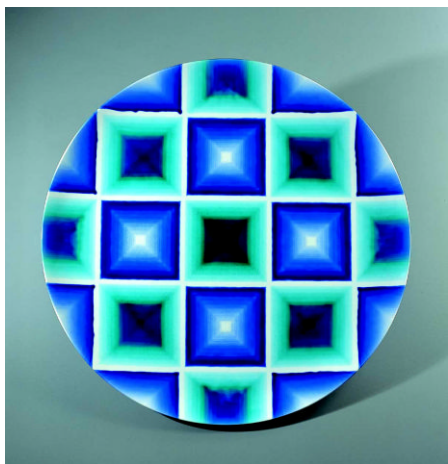
<http://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/>

#### 12 次回展のご案内

「魅惑の北欧アール・ヌーヴォー塩川コレクション ロイヤル コペンハーゲン ピンク オー グレンダール展」

※ プレスリリース添付写真データ

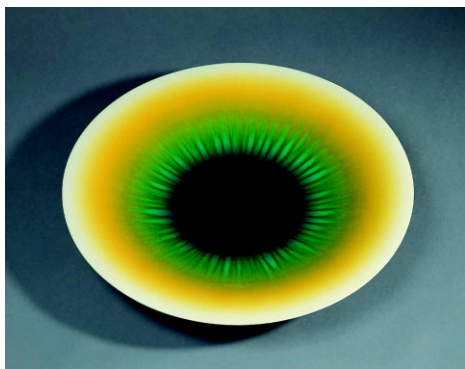
写真掲載する際には、下記の作品キャプションを併記してください。



三代 徳田八十吉 ようさいはち いしだたみ 耀彩鉢「石畳」  
1989年



三代 徳田八十吉 しんこうようさい かき ようらん 深厚耀彩花器「摇篮」  
1990年 金沢21世紀美術館



三代 徳田八十吉 ようさいはち そうせい 耀彩鉢「創生」  
1991年 東京国立近代美術館



三代 徳田八十吉 ようさいつぼ こうが 耀彩壺「恒河」  
2006年



初代 徳田八十吉 とうけい ずひらばち 闘鶏図平鉢  
1947年 小松市立博物館



吉田屋 ゆり ずひらばち 百合図平鉢  
19世紀(江戸時代後半) 石川県九谷焼美術館